



「土徳流離」の一場面。200年を経て移民の子孫の元に残されていた「携帯仏」

「土徳流離」公式HP: <https://www.facebook.com/dotokuryuri>

この作品は東日本大震災および福島第一原子力発電所事故の被災地である相双地方を主要舞台に、今から200年前の天明の大飢饉以後に当地の相馬藩が取り組んだ「真宗移民政策」と「仕法」の歴史と伝承を、実地からひもといていくことを目指す映像叙事詩です。本作は、「真宗移民」を宗教の目から見つめるのではなく、相双地方全域で育まれた文化現象の一つとして見つめ「土着」と「移民」の人たちが双方とも誇りとして未永く語り伝がれていくような文化として提示しております。基本的には、相双地方の真宗移民にゆかりのあるお寺16ヶ寺の住職、坊主、門徒の語る証言を主軸に記録し、そのお寺の佇まい、史跡、古文書他の資料を織り交ぜ、「土着」の文化も同様な形式で取材を敢行。移民の故郷へ越後、越中、因幡なども訪ね広い視座で「移民」を見つめています。移民200年を経た広大な田畑と土地が、放射能汚染被害という前代未聞の事態にさらされた現代。遅々として復興が進まない震災被害、極めて深刻で先行き不透明な放射能汚染。あまりにも絶望的な現在の状況に、相双地方の人々が乗り越えていく光明となる映画です。

ドキュメンタリー映画 土徳流離 ～奥州相馬復興への悲願～

朝日座、ゆめはつと なじみで上映会

旬・直・便り

いちばん星



2015年 9月号

2015. 9. 11 発行

第19号

発行：一般社団法人
いちばん星南相馬プロジェクト

巖の湯に明るい照明設置



— プロジェクトメンバーに感謝 —



当プロジェクトメンバーで、月に1度のペースで南相馬にボランティアに来てくださっている東京都在住・細野照夫さん(電気工事業)のご協力により、「巖の湯」に登る坂道の手摺りに照明ライトが設置されました。これまでは、ガーデン用のソーラーライトを設置し、足元を照らしておりましたが、光の量が少なかった為、薄暗くお客様に大変、ご不便をおかけしていました。今回、設置した照明はとても明るくお越し下さったお客様も安心して「巖の湯」まで行く事ができます。巖の湯にお越しの際には、風情のある坂道を是非ご覧ください。細野さんに、感謝・感謝！ 次の工事は、何を願ひしようかな ???

安全な高台移転 進捗状況

— 金沢地区 —



防災集団移転促進事業(高台移転)として、当金沢地区に造成中の5区画の造成工事が完了し、住宅建築の運びとなり、9月現在で1戸の入居、1戸着工中となっています。

金沢地区の方が3世帯、小高区の方が2世帯の新居を構えます。小高区の方々を新たに加え、共に協力しながら、新たな「金沢地区づくり」に歩んで参ります！

※福島県の高台移転は沿岸部のいわき、相馬、南相馬、楢葉、浪江、新地の6市町が計画。2015年7月末現在、移転先となる計46地区のうち、43地区で事業に着手。いわき、相馬、南相馬、新地の計41地区で造成工事が完了。楢葉の1地区と浪江の2地区が未着手となっています。

旬直部会だより ⑦



今野勝衛さん(鹿島区)

果樹農家の2代目として、父の後を受け継ぎ約50年、梨を中心に果樹園を営んでいます。

私の住む鹿島区には、多くの果樹農家がありますが、震災後、後継者の問題、そして、放射能による風評被害等により、廃業した農家も少なくありません。

幸いにも、梨園は、福島第一原発から30K圏外、放射線量の自主検査においてもNDであり、震災直後から出荷することができましたが、風評被害による価格の低迷等に、今もって苦労している状況です。

現在は、幸水・豊水・新高・秋月の4種類の梨を中心に経営しており、家内と二人三脚で、消費者のみなさんに喜ばれる梨づくりに努めています。

今回、みなさんには、二人三脚で丹精込めて生産した「豊水」をお送りしていますので、ご賞味ください。

追加注文は、是非、「いちばん星」へご連絡ください！！！！

ありがとうございます …



アルパカとのふれあいの様子

今夏は、学生さん達をはじめ、夏休みという事もあり、多くの団体のお客様が「いちばん星」にお越しくださいました。

震災後、毎年来市している愛知県常滑中学校の生徒さんや県内外の大学生の皆様にもご宿泊いただき、南相馬の新鮮野菜で作った料理や「巖の湯」を堪能していただきました。

若い世代の方々が南相馬を訪れ、それぞれに何かを感じていただくことで、震災復興の意識が高まり、様々な側面から次世代に伝え、事象を風化させないことが大切だと感じます。

今後も、多くのみなさんが南相馬を訪れ、様々な思いを感じ、これからの復興に繋がっていくことを願っています。

- 南相馬イベント情報 -

戦後70年特別展

原町飛行場と戦争展



平成27年は、終戦後70年を迎えます。陸軍飛行兵の訓練所であった原町飛行場のこと、そこで訓練した特攻隊員と地域住民との交流、空襲、集団疎開、そしてこの地から出征した方々とその家族の暮らしなど、戦時中の人びとの生活について紹介します。

日時 平成27年9月6日(日)～10月12日(月・祝)
場所 南相馬市博物館

<http://www.city.minamisoma.lg.jp/index.cfm/24.html>

編集後記

ここ数日、台風と秋雨前線の影響で、雨降りと低温が続いています。ついに最近まで、連日、猛暑に悩まされ、体がついて行けません。今週末から、秋晴れが期待できるとの子報に期待しています。夏の疲れが出やすい時期、秋の味覚を堪能しながら、スポーツの秋に汗を流して、健康に留意していきたいと思えます。皆様も季節の変わり目、お体を「自愛のうさぎ」「旬直便り」を食して元気でお過ごしください。

スタッフ 高田文佑貴

今月の「旬・直・おまかせ便」

9月11日(金)発送 

1.ミニトマト	7.さつまいも
2.ホワイトセロリ	8.ねぎ
3.バナナピーマン	9.モロヘイヤ
4.白菜	
5.梨	計.9品目
6.ピーマン	

— 今月の花 — アゲラタム

… 花言葉 … 信頼

